まちづくり通信 くたに

第 ２ 号
平成30年1月1日発行
久谷地区まちづくり協議会
発行責任者／相原　忠

久谷地区まちづくり協議会
会長　相原　忠

新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。

久谷地区まちづくり協議会は、一昨年、松山市41地区の内21番目に発足し２度目のお正月を迎えました。

昨年は、えひめ国体・えひめ大会が地元で開催され、その支援や1周年記念事業として「久谷地区まちづくり交流会」を開催するなど順調に事業を進めて参りました。

今年も地域住民の「絆」を深めるとともに、笑顔があふれ安全で安心して暮らせる久谷ならではの地域づくりを目指して活動して参ります。

皆さんのご協力とご支援をよろしくお願い申し上げます。

まちづくり協議会１周年記念事業

「久谷地区まちづくり交流会」開催!!

「久谷は一つ！」を合言葉に、久谷地区の活性化を目指し、高齢者や子供たちが安全で安心して暮らせる「いやしの里」づくり、隣人愛に満ちた笑顔あふれる地域づくりの１周年記念事業として11月26日荏原公民館で250名の参加を得て「久谷地区まちづくり交流会」を実施しました。

みんなで“ゆげゆげ体操”

うまく入るかな“輪なげゲーム”

フラダンスに初挑戦

ボール落とさないで！

みんなでなつメロ

荏原小学校の水軍太鼓

久谷地区伊予八百八狸保存会の創作歌舞伎舞踊

まちづくり協議会のシンボルマーク決定

昨年の募集で協議会のシンボルマークの最優秀賞に選ばれた坂本小学校６年生の三神玲奈（れいな）さんの図案（原案）を基に専門家にお願いし協議会役員会で決定しました。

山里を背景に久谷にゆかりのある八百八狸が菖蒲園の菖蒲を持ったお遍路さん姿になり可愛らしくデザイン化されています。

今後は、さまざまな機会に活用していきます。

“私に名前を付けて!!”シンボルマークの名称を募集!!

名称と住所・氏名・年齢・電話番号を記入の上、平成30年3月末日までに各町の総代に提出するか、まちづくり協議会宛で荏原公民館の郵便受に投函して下さい。役員会で審査のうえ採用された方には賞状と記念品を差し上げます。名称は平成30年度の総会で発表します。

まちづくり協議会の今後の予定

今年度中に（平成 29 年度）住民アンケート結果やご意見を基に各部会等で協議し「まちづくり計画」の策定を行います。計画策定後は、「まちづくり計画」に基づいた取り組みを進め、暮らしやすい久谷地区を実現していく予定です。

年２回発行の広報誌に加え、今後はフェイスブック等も活用し皆さんに積極的に情報を発信していく予定にしています。

きりとり線

シンボルマーク応募用紙			
名　称			
住　所			
氏　名		年　齢	
電話番号			

久谷と愛顔（えがお）つなぐえひめ国体・えひめ大会とのつながり

▌おもてなし！！

まちづくり協議会では選手団や競技関係者など多くの方が久谷に訪れるため、おもてなしをしようと「のぼり旗」の組み立てや「花いっぱい運動」として総合運動公園の信号からひめぎんグランドまでの沿道に220鉢のマリーゴールドと日々草のプランターを設置しました。

▌久谷中学校卒業生が大活躍！！

船田　芽衣（めい）さん（東方町）

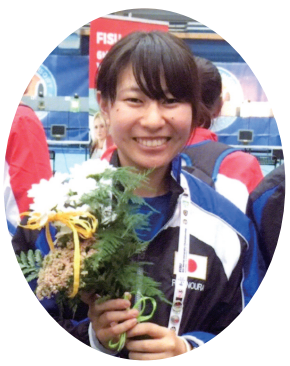
バレーボール少年女子の一員として出場しましたが残念ながら逆転で敗れてしまいました。皆様のおかげでいい経験ができたことに感謝します。

堀内　章吾（しょうご）さん（恵原町）

ソフトボール少年男子の主将、４番という重責ではあったが、大勢の関係者の応援と声援のおかげで準優勝できたことに感謝します。

青木　椋平（りょうへい）さん（津吉町）

銃剣道少年男子の主将として緊張や不安があったが顧問の先生や大勢の関係者に支えられ優勝することができました。有難うございました。



篠浦　玲子（れいこ）さん（中野町）

ライフル射撃成年女子として出場し決勝には残れませんでしたが、体の中心がギューと、温かい幸せな気持ちになったことを忘れません。

お願い　出場者は町総代が調査し掲載しておりますが、もし、漏れて掲載されていない方がありましたらまちづくり協議会までご連絡下さい。

▌窪野町　続けて225年こんぴら参り▐

窪野町は1791年から住民が数世帯で順番に毎月香川県の金刀比羅宮に参拝しています。

1791年夏に悪病で多くの人が亡くなったり作物が出来ませんでした。そこで当時の庄屋らが金刀比羅宮に赴き祈願したところ悪病が収まったため、そのお礼と町の繁栄を祈願し参拝を続けています。

2月26日には10年ごとに実施している記念参拝で住民42人が10キロの餅と5本の清酒を奉納しました。

二神學窪野町総代は「今後も参拝を絶やさないよう若い世代に引き継ぎたい」と話しています。

▌中野町　笑った！50年ぶりの町内春まつり復活▐

中野町は、4月9日、約250人の町民が中野町公園に集まり50年ぶりに「春まつり」を楽しみました。

この行事は中野町自治会が主催し、評議員・組長・公民館分館・PTA・老人会など多くの団体の協力を得て「獅子舞」や「もちまき」をしました。

行事の復活に携わった光田勇中野町総代は、「高齢化が進んでいるが若者と協力して来年の春も町民みんなで笑いたい」と話しています。

わが町の取り組み

▌上野町　一木獅子舞発足100周年▐

上野町の一木獅子舞保存会（平岡正次会長）は11月19日一木獅子舞の発足100周年記念行事として一木集会所で「大人獅子舞」や「子供獅子舞」などを披露しました。

一時、途絶えたが地元有志により復活し、毎年大宮八幡神社で奉納するほか施設等で発表しています。

天崎正直元会長は「獅子舞で子供と大人のつながりができる」と話しています。

▌津吉町　100年ぶりに「大みこし」新調▐

津吉町の「大みこし」は自治総合センター（東京）の助成金と住民の寄付金で約10か月かけ2月に完成しました。

4月2日に津吉さくら公園でお披露目を行い獅子舞や餅まきなどをして祝いました。

「これからも地域が一体となって楽しくにぎやかな祭りにしたい」と浜田仁司津吉町総代は話しています。

一緒にまちづくりを企画し活動しませんか？あなたの手で魅力あるまちにしてみませんか？ご連絡をお待ちしています！！

まちづくり参加者大募集!!

久谷地区まちづくり協議会
（事務所：松山市東方町甲 955 番地 荏原公民館内）